

肥薩おれんじ鉄道沿線地域公共交通活性化協議会

平成20年9月10日設置
平成21年 月 日連携計画策定

〔熊本県〕
八代市、水俣市
芦北町、津奈木町
〔鹿児島県〕
薩摩川内市 出水市
阿久根市

概要

肥薩おれんじ鉄道については、沿線地域の人口減少、道路整備の進展等により厳しい経営状況にあることから、県、沿線自治体、JR九州などが連携して、熊本駅・鹿児島中央駅への直通列車の平日運行拡充、企画イベント列車等による利用促進、利便性向上や駅の魅力向上のための既存駅の整備などの事業を実施する。

○熊本駅・鹿児島中央駅への直通列車の平日運行拡充検討

現在、土、日、祝日に運行しているJR九州区間との直通列車について平日への運行拡充を検討。21年度から22年度に実証運行に向けた課題検討を行い、課題解決後、実証運行を行う。

○沿線への支援による利用促進事業

沿線地域のイベントの支援や情報発信を行ったり、沿線の魅力を生かしたPR事業を行い沿線内外からの誘客を図る。また、車両一口オーナー制度の導入拡充等によりマイルール意識向上を図る。

○企画イベント列車の運行

新たな鉄道利用機会の創出を図るため、旅行代理店や広告代理店等をアドバイザーとして活用し、20年度実施のモデル事業の結果を踏まえて、企画イベント列車を運行する。

○利便性向上、駅の魅力向上のための既存駅整備等

阿久根駅を整備し、沿線のNPO団体等のネットワーク拠点と合わせて情報発信、観光案内等の機能を持たせ、人々の交流スペースとする。

佐敷駅は改札口が駅西側しかないため駅西側から駅東側に抜ける自由通路を設置し、駅東の人々が利用しやすいようにする。

